

二本鎖ウラシル-DNAグリコシラーゼ

Cat. No. EXWM-3982

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 T/Gミス〆合を含むDNAや、部位特異的ウラシルまたは3,N4-エテノシトシン残基を含む一本鎖DNAに〆する活動はなく、非分裂性E. coliにおける突然〆異回避における二本鎖ウラシル-DNAグリコシラーゼの重要な役割。ウラシル-DNAグリコシラーゼは、すべての生物に存在する広範な酵素です。ウラシル-DNAグリコシラーゼ (EC 3.2.2.27) およびEC 3.2.2.28は、ウラシルとデオキシリボース糖の間のN-グリコシド結合を加水分解することによってDNA塩基除去修復〆路を開始し、DNAから誤って組み込まれたウラシルを除去する触媒として、DNA修復機構の中心的な部分を形成します。

別名 マグ; 二重鎖ウラシル-DNAグリコシラーゼ; Dug; dsUDG; 二重鎖DNA特異的UDG; dsDNA特異的UDG; UdgB (あいまい); G:T/Uミスマッチ特異的DNAグリコシラーゼ; UDG (あいまい)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.2.2.28

反応 具体的には、不一致の二本鎖DNAおよびポリヌクレオチドを加水分解し、遊離のウラシルを放出します。

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5〆9週間です。ご要望に〆じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。